

2026年5月12日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

保険薬局と病院の連携強化を目的とした吸入指導依頼・報告書の現状

2. 研究責任者

海南病院 薬剤部 日紫喜李野

3. 研究の概要

適切な吸入手技獲得は、喘息コントロールにおいて重要となります。当院では、外来患者さんの吸入指導は保険薬局が担っており、吸入指導依頼書・報告書（以下、報告書）を用いて、当院－保険薬局間での情報共有を行っています。経時的な吸入手技変化を操作ごとに確認できるよう報告書を2023年に改訂したため、吸入手技獲得状況と報告書の効果について後方視的に調査します。

過去のカルテ記録、報告書の記載内容などを用いた調査のため、新たな侵襲が加わることはなく、不利益は生じないと考えます。この研究で得られた結果は、吸入手技獲得に活かすことができ、有益であると考えます。

4. 研究方法

① 対象となる患者：

2023年5月から2025年12月に、保険薬局より2回以上の報告書の提出があった外来喘息患者さん

② 使用する試料等

カルテ情報：患者情報（性別、年齢等）処方歴、医師記録（IC記録等）、報告書の記載内容（指導日、吸入手技確認の間隔、吸入手技評価、コメント記載内容等）

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 薬剤部 日紫喜 李野
電話：0567-65-2511（代表）